

校内研究だより

校長 山口 信忠
担当 研究推進委員
第3号

校内研究主題

よく考えてくふうする子どもを育てる授業づくり

「My 探究 中間報告会」

夏休み後、My 探究中間報告会を行いました。保護者の皆様にも多数ご参観いただきまして、ありがとうございました。子供たちは、この報告会でもらった感想等を含めてさらに探究活動を続けていきます。探究テーマに合わせた活動のサポートに、今後とも協力をお願い申し上げます。

～校内研究 「理解教育」 についての学びをご紹介します！～

～きこえとことばの教室での取り組みについて～

9月3日（水）に、在籍学級担任との連携を図る会と、本校の校内研究を同時に実施いたしました。

「きこえとことばの教室」では、きこえやことばの課題において個別的な指導を必要とする児童が、自分の課題や良さを理解しながら、言語力やコミュニケーション力を高め、学校生活や社会に適応していく力を身に付けることを目指しています。

今回の校内研究では、阿部主任教諭と逆瀬川主任教諭が、話し言葉のリズムに関する課題（吃音など）を抱える児童への支援について、具体的な取り組みを紹介しました。指導を通して、話し方がゆっくりになり、聞き取りやすくなるなど、児童の成長が見られていることも確認できました。また、「セルフアドボカシー（自己権利擁護）」の考え方を取り入れ、児童が自分自身を理解し、自分らしく生きる力を育むことにも取り組んでいることを共有しました。

今後も、きこえとことばの教室と学級担任で連携しながら、お子さんが安心して話すことができる環境づくりを大切にしていきたいと思います。

～ふたばの教室での取り組みについて～

9月17日（水）、校内研究として、特別支援教室「ふたば教室」の指導と、学級との連携について学びを深める機会をもちました。ふたば教室では、お子さん一人ひとりの特性に応じた支援と指導を行い、学校や社会の中で自信をもって安定した生活を送ることができるよう、日々取り組んでいます。

今回の校内研究では、配慮が必要な児童への支援の流れや、特別支援教室の果たす役割について確認しました。また、今後の指導に生かすための工夫やアイデアについて、ふたば教室の吉田主任教諭より提案がありました。学級での声かけの工夫、教室環境の整え方、授業中の支援方法など、具体的な支援の在り方について学ぶ時間となりました。

今後も、すべてのお子さんが安心して自分らしく過ごせるよう、学校全体で連携しながら支援を進めてまいります。ご家庭でも、お子様の様子でお気づきのことやご心配な点がございましたら、いつでもご相談ください。

